

株式会社 濃建

SDGs宣言

2023年 2月 1日
株式会社 濃建
代表取締役 石川 貴之

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「施工・サービス」

公共性の高い社会インフラである鉄道の安全性を支えることを当社の存在意義ととらえ、創業より50年培った技術とノウハウに磨きをかけ日々鉄道保全に努めることで、住み続けられる街づくりに貢献します。

<主な取り組み>

- ✓ 高い技術力を持つ従業員による鉄道保守・建設事業の提供
- ✓ 施工検討会開催による安全性に配慮した作業手順の徹底
- ✓ 安全衛生協議会、安全大会の実施による安全認識の高い水準の維持
- ✓ B C P策定により不測の事態への対応強化



「人権・働きがい」

女性・高齢者でも不安なく働けるように配慮した作業内容や勤務体系の整備と、「鉄道の安全性への貢献」を誇りとした職場環境づくりに取り組みます。

<主な取り組み>

- ✓ 従業員の女性割合20%を目指す
- ✓ 女性・高齢者でも安心・安全に働けるよう作業内容を改善
- ✓ 仕事とスポーツや趣味を両立できる職場環境の整備
- ✓ ワークライフバランスを実現する柔軟な勤務体系の整備



「環境」

再生可能エネルギーや省エネ設備の導入により環境負荷の軽減に取り組みます。軌道工事や土木工事等で使用する資材や消耗品の再利用に努め、廃棄物削減に取り組みます。

<主な取り組み>

- ✓ 太陽光発電システムの導入、エコカー切り替えの推進によるCO2削減
- ✓ 土木工事資材・消耗品のリサイクル強化
- ✓ 廃棄物の分別と削減の徹底
- ✓ LED照明等省エネ設備の導入



「地域貢献・社会貢献」

垂井町の豊かな自然と伝統文化を次世代に残す取り組みの支援を行うとともに、垂井町を横断する東海道新幹線と東海道本線の社会資本としての存在意義を広める活動に取り組みます。

<主な取り組み>

- ✓ 垂井町の水資源やハリオの保全取り組みへの支援
- ✓ 垂井まつり等の伝統文化への支援
- ✓ 地元幼稚園・保育園への鉄道関連書籍の寄贈
- ✓ スポーツイベントを通じた地域活性化の取り組み実施



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。